

長崎県

) 対馬市 志多留海岸



図 33 調査地域 (長崎県対馬市 志多留海岸)

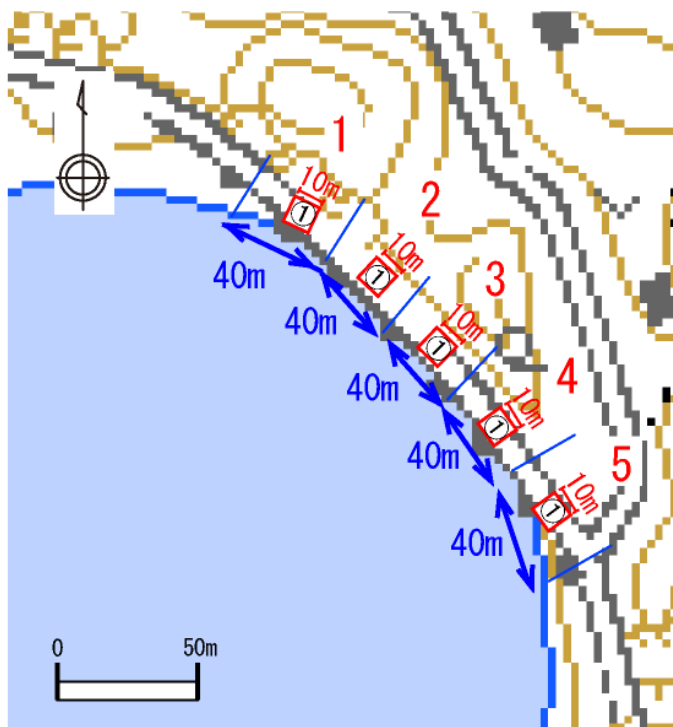


図 34 調査地点及び調査枠 (長崎県対馬市 志多留海岸)

ゴミの回収は重機により行う。

a. ゴミの回収に使用する重機類等

この地区では、定置網と思われる大型のゴミが砂利に埋まっている箇所があり、この回収には重機が必要であり、小型バックホウを導入する。バックホウは、西側の漁港から進入し*自走して調査地点に入る。海岸にて回収したゴミは、フレキシブルコンテナに収容し道路からトラッククレーンで吊り上げ、道路で待機しているトラックに積み込み運搬する。

*：現在、調整中である。当海岸の海側は水深の浅い岩礁帯、山側は崖となっており、海岸との落差は10m程度の切り立った法面となっている。重機の搬入は、海側からの場合クレーン付の台船で、陸側からの場合は道路からトラッククレーンで降ろすことになる。しかし、クレーン付台船は損料（75万円/日）が高く、また海の状況（潮汐や波浪など）に左右されやすい。道路側からクレーンを吊り降ろす場合は、大型クレーンが必要となり、こちらも大掛かりになってしまう。



図 35 使用を検討する重機（長崎県対馬市 志多留海岸）

b. ゴミの運搬方法

ゴミの運搬方法は、越高海岸と同様とする。

熊本県

) 上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸

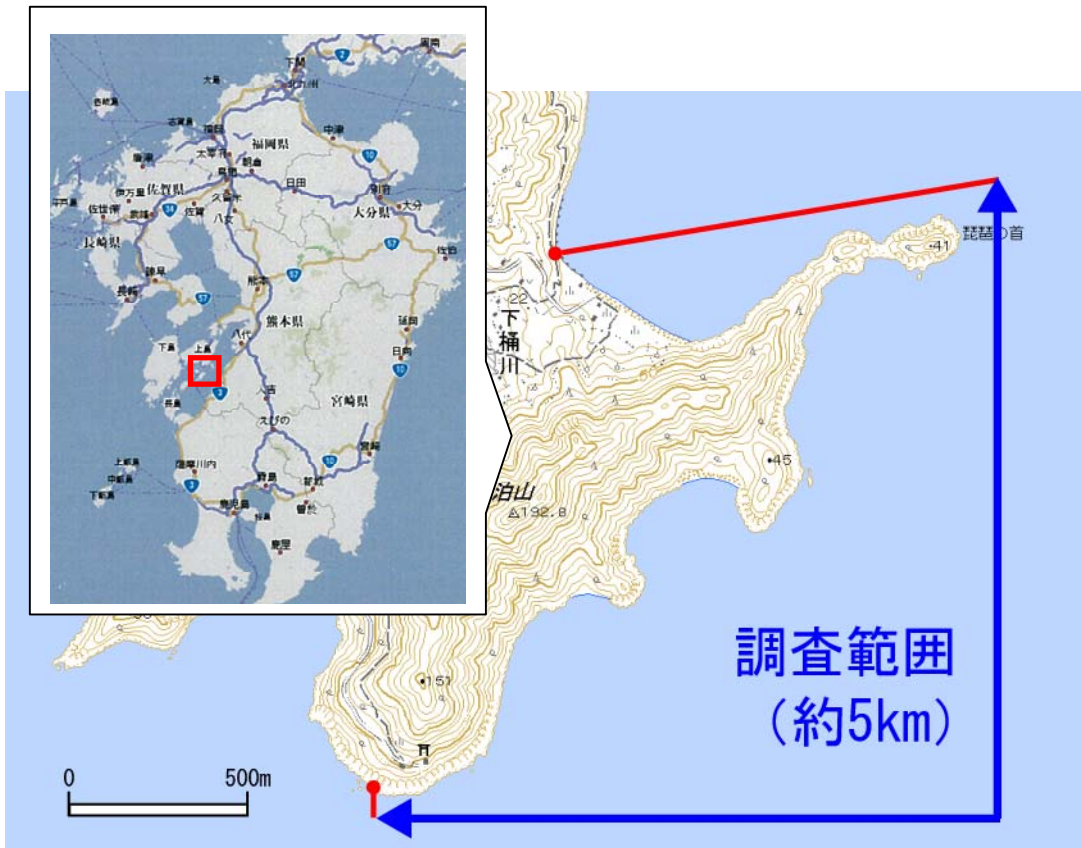


図 36 調査地域（熊本県上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸）

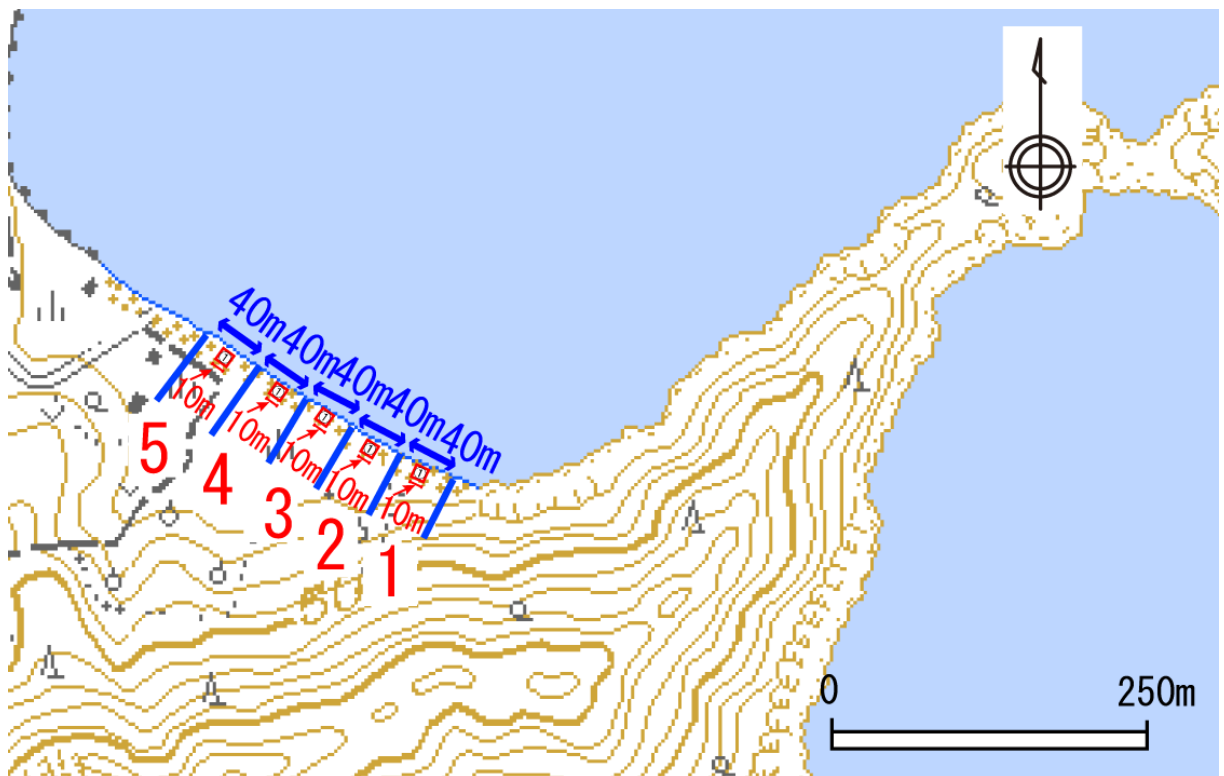


図 37 調査地点及び調査枠（熊本県上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸）

ゴミの回収には、人力の他に重機類の導入を検討している。

a. ゴミ回収の優先順位

調査時にゴミの量が多く一回のクリーンアップ調査で全てのゴミを回収できないことが想定される場合には、回収の範囲やゴミの種類に優先順位を付けて回収する。優先順位は、回収し切れなかったゴミが共通調査の結果に影響を及ぼさないよう考慮して設定する。

回収の優先順位の基本的な考え方は、次のとおりである。

共通調査の枠の中にゴミが移動してこないよう、風で移動しやすいゴミは全て回収する。移動しやすいゴミ全ての回収が困難な場合には、枠に近い場所から回収する。

従って当海岸では、以下のとおりゴミの回収範囲に優先順位を付ける。

- ・調査枠の中央から両端 20m 範囲内にあるゴミを優先的に回収する。
- ・それ以外の範囲で移動しやすいゴミ（1人の人力で動かせる程度のゴミ）は、調査時間の残りを勘案しつつ、調査範囲を決めて回収する。

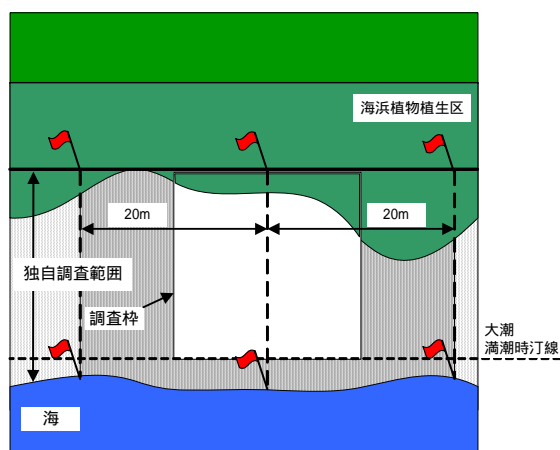


図 38 回収範囲の優先順位（熊本県上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸）

b. ゴミの回収に使用する重機类等

人手による回収の他に、ゴミを効果的かつ経済的に実施できるよう不整地運搬車、ホイールローダー、バックホウ等の重機の導入を検討する。



図 39 使用を検討する重機（熊本県上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸）

c. ゴミの運搬方法

調査で回収されたゴミは、事業系一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物それぞれについて、許可業者により適切に運搬・処理する。具体的な運搬処理体制については調整中。

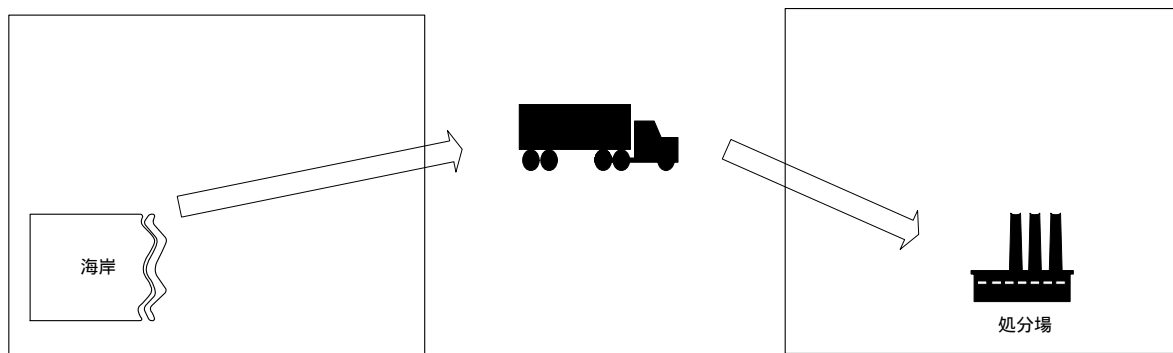


図 40 ゴミ運搬の模式図（熊本県上天草市龍ヶ岳町 樋島海岸）

熊本県

) 天草郡苓北町 富岡海岸

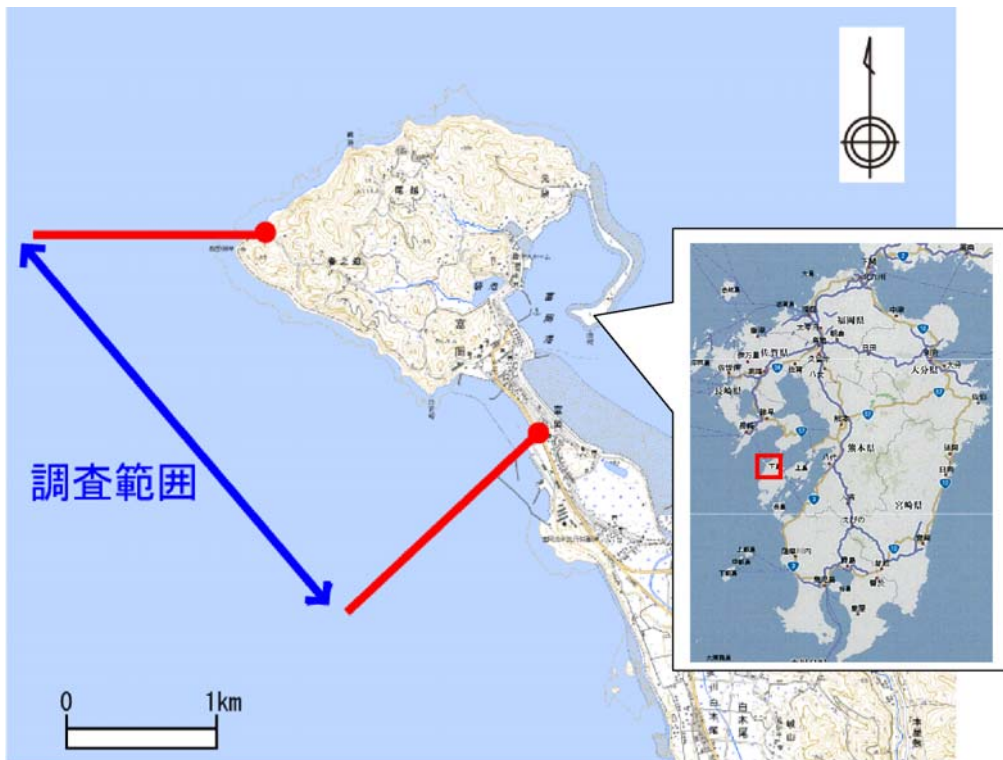


図 41 調査地域熊本県（熊本県天草郡苓北町 富岡海岸）

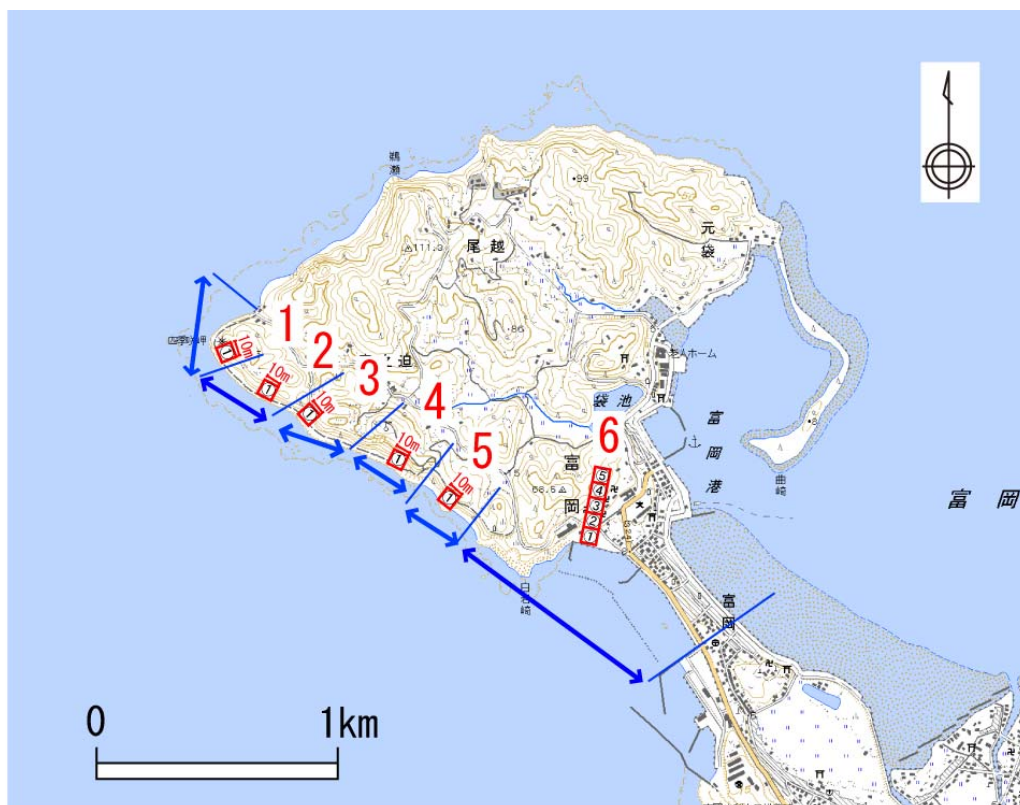


図 42 調査地点及び調査枠（熊本県天草郡苓北町 富岡海岸）